

八百津町の連結財務4表 (平成22年度決算)

～資産総額は約 466 億円 負債総額は約 109 億円 純資産総額は約 356 億円～

【貸借対照表】

会計年度末 (平成 23 年 3 月 31 日) 時点 (但し、出納整理期間中の増減を含む。) における資産とその資産をどのような財源 (負債・純資産) で賄っているかを一目でわかるようにしたものです。

左側に「資産」を示し、右側に「負債」(将来世代の負担) と資産から負債の差額である「純資産」(これまでの世代の負担) に分けて示しています。

万円未満四捨五入

資産の部 (これまで積み上げてきた資産)		負債の部 (将来世代が負担する金額)	
1. 公共資産	423億3,008万円	1. 固定負債	99億6,055万円
(1)有形固定資産	419億7,519万円	(1)地方債	82億7,105万円
生活インフラ・国土保全 (道路・橋りょうなど)	218億3,799万円	(2)退職手当等引当金	16億6,358万円
教育 (学校など)	66億3,043万円	(3)その他の引当金	2,592万円
福祉 (福祉センターなど)	8億4,840万円	2. 流動負債	9億6,165万円
環境衛生 (保健センターなど)	43億3,507万円	(1)翌年度償還予定地方債	8億6,261万円
産業振興 (農村コミュニティセンターなど)	69億1,812万円	(2)未払金	700万円
消防 (防火水槽など)	4億7,911万円	(3)翌年度支払予定退職手当	1,120万円
総務 (庁舎など)	9億2,607万円	(4)賞与引当金	7,847万円
(2)無形固定資産	2億6,811万円	(5)その他	237万円
(3)売却可能資産	8,678万円		
2. 投資など	20億1,757万円	負債合計	109億2,220万円
(1)投資及び出資金	6,009万円		
(2)基金など	19億5,748万円		
3. 流動資産	22億 180万円	純資産の部 (今までの世代が負担した金額)	
(1)資金	21億4,013万円		
(2)未収金など	6,167万円	純資産合計	356億3,444万円
4. その他	719万円		
資産合計	465億5,664万円	負債・純資産合計	465億5,664万円

【資金収支計算書】

現金の流れを示すものであり、その収支を性質に応じて、経常的収支、公共資産整備収支、投資・財務的収支などと区分することで、どのような活動に資金を必要としているかを示しています。

期首資金残高	18億5,766万円
1. 経常的収支額	16億5,855万円
毎年度継続的な収入、支出	
2. 公共資産整備収支額	△ 5億2,348万円
公共資産整備のための収入、支出	
3. 投資・財務的収支額	△ 8億4,740万円
投資・基金積立・地方債償還金などの収入、支出	
4. その他	△ 520万円
期末資金残高	21億4,013万円

【純資産変動計算書】

純資産が一会計期間にどのように増減したかを明らかにするものであり、総額としての純資産の変動に加え、それがどのような財源や要因で増減したかの情報を示すものです。

期首純資産残高	356億3,342万円
当期変動高	
1. 純経常行政コスト	△ 63億2,480万円
2. 一般財源	41億 302万円
(1)町税	15億1,504万円
(2)地方交付税	20億7,494万円
(3)その他行政コスト充当財源	5億1,304万円
3. 補助金などの受入	26億8,382万円
4. 臨時損益	△ 4億3,719万円
5. その他	△ 2,383万円
期末純資産残高	356億3,444万円